

# Heroldo de HEL

N-ro 150

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

Decembro 2013

北海道エスペラント連盟

## [Enhavo/目次]

- 表紙、Enhavo/目次 P. 1
- La 77-a Hokkajda Kongreso de Esperanto/  
第77回北海道エスペラント大会/HOS<sup>^</sup>IDA Acus<sup>^</sup>i P. 2
- Protoko de la G<sup>^</sup>enerala Kunsido de HEL/  
第77回北海道エスペラント大会 連盟総会 議事録 P. 3
- Atenton! C<sup>^</sup>u tio pravas?/はて、それでいいのかな?  
/HOS<sup>^</sup>IDA Acus<sup>^</sup>i P. 5
- Lernu la hitleran manieron!/ヒトラーの出口に学んだら  
どうかね/川合由香(KAWAI Yuka) P. 7
- 「グローバル・ボイス・オンライン」にエスペラントのページ  
/Tradukoj de realaj voc<sup>^</sup>oj el Fukus<sup>^</sup>imo aperis sur  
retpag<sup>^</sup>o! /KAWAI Yuka 川合由香 P. 9
- Anoncoj al membroj de JEL/JEI 会員へのお知らせ  
/KAWAI Yuka(Sekretario de HEL) P.10
- 「エスペラント学習交流掲示板」のご紹介  
<http://6002.teacup.com/esplerno/bbs> /横山裕之 P.11
- Jurij Vizbor, Bardo de antau<sup>-</sup>Gorbac<sup>^</sup>ova Epoko P.14  
/Mih<sup>^</sup>ajl Korc<sup>^</sup>marjov(H<sup>^</sup>abarovsk)
- Verkoj de du esperantistoj en literatura gazeto WASEDA  
BUNGAKE/早稲田文学⑥(2013.9)にエスペランチスト2人登場  
/HOS<sup>^</sup>IDA Acus<sup>^</sup>i P.16
- 文学同人誌にエスペラント小説/HOS<sup>^</sup>IDA Acus<sup>^</sup>i
- Danke ricevitaj -受領郵便物- (星田淳 扱い) P.17
- Protokolo de la 6-a Komitata Kunsido de HEL/Kasjaro 2013  
2013年度 第6回北海道エスペラント連盟委員会 議事録 P.19
- Protokolo de la 1-a Komitata Kunsido de HEL/Kasjaro 2014  
2014年度 第1回北海道エスペラント連盟委員会 議事録 P.20
- [編集後記/Redaktanto parolas ...]

La 77-a Hokkajda Kongreso de Esperanto  
第77回北海道エスペラント大会

HOS^IDA Acus^i

今年の大会は10月19日(土)~20日(日)、札幌市中央区の  
道民活動センター「かでの2・7」で行われました。

第1日 19日(土) は13時20分から北海道エスペラント連盟総会  
(議事録別記)。大会参加費、年会費納入について若干意見が出たが委員会  
で検討して提案する、と決定。

不在参加の会員から提案があった「購読会員制度の廃止」は討議の末  
「この制度存在の意味がある」として提案否決、制度存続。  
役員改選：小淵さんが委員辞任、後藤純子さんが委員に就任。  
ほかの委員、会計監査は留任。

JEI の鈴木理事長からのメッセージは 読むはずの堀泰雄理事の到着が  
遅れたので事務局の川合さんの代読になりました。  
なお引き続いて行われた新年度第1回委員会で 横山委員長が辞任、  
星田機関誌担当が委員長を兼任することが承認されました。

Bankedo は KKRホテル札幌内のレストラン・“弥勒”で開かれ、堀JEI  
理事の「なぞなぞ」などを楽しんだのは連盟総会から流れ参加の11人と  
Komencanto 一人。この方(S-ino)は初参加で いきなりエスペラントで  
自己紹介、今後が期待されます。

第2日 20日(日)

10:00~11:30 公開番組第1部 世界の不思議な楽器演奏

堀さんのトランクから次々に出てくる楽器、どう使うものか、どうしたら  
音が出るのか首をひねるものも。人間の知恵は多様です!

13:00~16:00 公開番組第2部 講演：東日本大震災とエスペラント

震災後絶えることなく世界に情報を発信し、被災地を訪問、ヨーロッパへ  
の講演旅行も続けている堀さんの報告。世界で 原子力に対する ???? が  
増えているようです。

2日間の参加者は計24名(うち不在参加3名、一般市民9名；一般のうち  
子供3名)。一般の方の中で、「Eを学びたい」という人が2名ありました。

# 第 77 回北海道エスぺラント大会 連盟総会 議事録

日時：2013年10月19日（土） 13：20～15：10

場所：かでの 2.7 320号室

出席者：11名

1. La Espero 斉唱

2. 議長選出：横山裕之氏

3. 2013年度 HEL 活動報告（横山）

事務局報告（川合）

広報部報告（横山）

研究教育部報告（阿部）

機関誌報告（星田）

4. 2013年度会計報告（阿部）

5. 2014年度予算案説明（阿部）

6. 2014年度 HEL 活動方針案（横山）

事務局方針案（川合）

広報部方針案（横山）

研究教育部方針案（阿部）

機関誌方針案（星田）

7. 質疑応答・討議

[会計について]

・北海道大会の参加費 3000 円は高い。可能なら値下げしては。内容が豊富な他地域の大会参加費はもっと安い。（後藤（純））

・道大会や初夏合宿の参加費を、ゼロにできるなら、すべきだ。（後藤（義））

・ムダに資産を溜め込んでもしかたがない。会員に還元できるところは、したい。(川合)

⇒委員会で検討したい。(横山)

・JEIの「団体会員所属の正会員」の会費が、どうなっているか確認してほしい。HELの会員であるにもかかわらず、JEIから一般会費を請求される例があるので。(後藤(純))

⇒JEIに問い合わせる。(川合)

・2013年度会計報告の、収入の部の「パンケード剰余金 22人参加」は誤りでは？(後藤(純))

⇒確認した。参加人数は22人ではなく、12人である。訂正する。(阿部)

#### [年会費の納入方法について]

・現状の年会費の納入方法(各自の入金日から起算して有効期間を算定する)は事務処理が複雑に過ぎる。単純にしては。短期間の滞納にはペナルティ(さかのぼって徴収)を課すのをやめて、空白期間が生じても、入金日から〇年有効、としてはどうか。(後藤(純))

・滞納期間がある人の逃げ得、丸もうけになっては、まずい。(山岸)

・「毎年10月」などと納入月を決めて、年度制にしてはどうか。その場合は一回「リセット」の必要がある。(横山)

・先の分まで前納している人の分はどうするのか。払い損では？(阿部)

・できるだけ公平を保つ方法を検討したい。(複数)

⇒委員会で検討し、機関誌に現状の説明と新方式の提案を載せる。[決定]

#### [購読会員制度の廃止について](樺山裕介氏(不在参加)より提案あり)

・現に購読会員である人の意見を聴く必要がある。(横山)

・購読会員の人には、相応の理由があるはず(遠方在住で行事に参加できない、など)。それは無視できない。(阿部、星田)

・無理に正会員になることを強要すれば、HELを辞める人が出るおそれがある。(横山)

・購読会員制度には合理性がある。(後藤(義))

⇒樺山氏提案を否決。購読会員制度は存続させる。[決定]

(※この討議の経緯を機関誌に載せる)

## 8. 委員人事

後藤純子氏、委員に就任。

小淵修子氏(不在参加)、委員を辞任(後日、辞意表明があり、委員会で承認)。

他の委員・会計監査は留任。

委員会内での役割分担は互選とする。

## 9. 議長解任

## 10. La Tagigo 斉唱

(議事録作成：川合由香)

---

Atenton! C<sup>u</sup> t<sup>io</sup> prav<sup>as</sup>?

はて、それていいのかな?

HOS<sup>^</sup>IDA Acus<sup>^</sup>i

合宿の「会話」を担当したとき、「会話はキャッチボール、受けた球は投げ返さないと続かない ---」と、質問と答えの例を話しました。

これには二つの型がありましたね。

C<sup>u</sup> -----? との質問に Jes か Ne で答えるもの。

疑問詞 Ki-(Kio, Kia, など) を使って質問し、相手に説明させるもの。

あのときの皆さん、よく理解されている、と思いました。

だが、ときに「はてな?」と思うこともあります。以下、例文を見てください。

(A) Saluton! Kiel vi fartas?

(B) Jes, tre bone!

これでまともな会話? ちょっと変ですね。(B)は(C)と尋ねられたときの返事であり、質問(A)に対する返事は(C)が普通でしょう。では次の例。

(D) Kie estas via patrolando?

(E) Jes, mi venis el Svislando.

こんなトンチンカンな会話は現実にはなさそう。疑問詞による質問に Jes, で答えるなんて。(D)は「どこにある?」と きているので答えは(F)のようになるでしょうし、(E)は疑問文(G)に対する返事としては ありえます。

上記の(C), (C'), (F), (G), は わかりますね。わからなければ以下を参照してください。

(C) C`u vi fartas bone?

(C') (Dankon,) Mi fartas bone(ne bone, malboneも ありうる) .

(F) G`i(= mia patrolando) estas en Azio(Eu`ropo, Afriko など) .

(G) C`u vi venis el Svislando?

なお、上記(D)は「お国はどちらですか?」のつもりだったようです。

それなら Kio ---- ? と 国名を きけばいいので

Kio estas via lando? で簡単明瞭。答えも

G`i(= Mia lando) estas Indonezio(Francio など) . と なるでしょう。

## Lernu la hitleran manieron!

「ヒトラーの手口に学んだらどうかね」

川合由香(KAWAI Yuka)

Komento de la Redaktanto:  
Legu la personan nomon ASOU Tarou  
kiel "asoo taroo".

"Hitlero en Germanio laŭleĝe akiris regpotencon sub la Vajmara Konstitucio." "La Vajmara Konstitucio ŝanĝiĝis en la « Nazian Konstitucion » dum neniu civitano rimarkis tion. Do, ni lernu tiun manieron." Ĉu vi povas kredi, ke tiu ĉi estas eldiro de la vic-ĉefministro kaj eksa ministro de demokratia Japanio?

Tiu homo estas ASOU Tarou el la Liberal-Demokrata Partio (LDP), kiu regas Japanion hodiaŭ. En la lasta julio okaze de la kunsido de dekstruloj antaŭ tiu eldiro li diris jene, kaj la konkludo estis la supra eldiro pri Hitlero : "Estas granda eraro naive kredi, ke oni povas alvenigi mondpacon, nur defendante la « pacan » Konstitucion." "Ni, LDP, celas estigi la patrujon sekura, prospera kaj fierinda. Ŝanĝi la Konstitucion estas nur rimedo por atingi la celon." "Tian gravan temon kiel ŝanĝon de la Konstitucio oni ne traktu en freneza kaj tumulta atmosfero. Tamen ne miskomprenu, ke mi intencas malaprobi demokration."

Granda antipatio kaj severa kritiko vekiĝis ne nur enlande sed ankaŭ tutmonde. Japanaj amaskomunikiloj priskribis la diraĵon simple kiel "misparolon". ASOU poste nuligis parton de sia diraĵo malgraŭvole, sed tiu "misparolo" de ASOU do devas esti lia vera opinio, ĉar neniu povas elbuŝigi ion ne havante ĝin en sia kapo.

LDP opinias, ke Usono altrudis la Japanan Konstitucion por sia profito, kiam Japanio malvenkis en la dua mondmilito. LDP malŝatas, ke la Konstitucio havas la Artikolon 9, kiu malpermesas la posedon de armeoj kaj proklamas, ke Japanio rezignas por ĉiam militon kiel suverenan rajton de la ŝtato. LDP delonge insistas, ke la posedo de militpotenco estas tute ordinara afero por sendependa regno kaj ke ankaŭ Japanio devas fariĝi "ordinara ŝtato".

Ne nur la Artikolon 9 sed ankaŭ aliajn gravajn artikolojn LDP intencas draste ŝanĝi. Ĝi intencas malpliigi protekton de la fundamentaj homaj rajtoj kaj de la individua digno de civitanoj. LDP proponas, ke la nova konstitucio inkluzivu "limigon de homaj rajtoj favore al publika intereso" kaj "limigon de la libereco de ideo kaj esprimo sub urĝa okazo". Ĉi tie "urĝa okazo" unuavice signifas militon.

Tute nature, multaj japanoj havas krizosenton pri tia intenco de LDP. Politikistoj de opoziciaj partioj, scienculoj, kleruloj kaj ordinaraĵoj en diversaj manieroj laŭte esprimas sian opinion kontraŭ ŝanĝo de la Konstitucio. LDP volas, ke ne okazu grandaj manifestacioj kontraŭ ĝi kaj ke ĝi povu ŝanĝi la Konstitucion ne-rimarkite, same kiel en la hitlera epoko.

ASOU kaj LDP-anoj malestime difinas la agadojn kontraŭ ŝanĝo de la Konstitucio kiel nurajn frenezajn tumultaĵojn. Ili kaŝe opinias, ke la civitanoj obeeme akceptu la planon de LDP. Ni, malrespektataj japanaj civitanoj, devas koleriĝi.

(「Monato」 2013 年 10 月号より転載、一部改変)



「グローバル・ボイス・オンライン」にエスペラントのページ  
— 福島の被災者の声を世界に！ —

**Traduko de realaj voĉoj el Fukuŝimo aperis sur retpaĝo!**

川合由香  
KAWAI Yuka

グローバル・ボイス・オンライン (Global Voices Online) とは、ブロガー及び市民ジャーナリストが作る国際的ネットワーク・プロジェクトです。同プロジェクトのライターらは、ブログを使って世界中に発信される(とりわけ余り注目されない)話題を追跡し、それらのレポート記事や要約した記事を英語他多数の言語に翻訳して全世界に向け再発信しています。

去る11月、廣高正昭氏(福岡県)の呼びかけで、日本のエスペランチスト有志が、福島原発事故被災者のインタビュー記事(元は英語)を共同・分担してエスペラントに翻訳し、ネット上に公開しました。

私もこの計画に参加し、20人の被災者のインタビューのうち3名分を訳しました。廣高氏はじめ他の参加者の皆さんの助言や「つつこみ」をいただき、勉強になりました。ささやかとはいえ、日本から世界への発信にかかわることができ、これもエスペラントの醍醐味だなあ、とうれしく思いました。

下記のページでお読みになれます。

URL: <http://eo.globalvoicesonline.org/2013/12/879>

(表題: "Japanio: 20 amaraj voĉoj leviĝas el Fukuŝimo post la nuklea katastrofo 2011")

## Anonco al membroj de JEI JEI 会員の方へお知らせ

KAWAI Yuka (Sekretario de HEL)

HEL 事務局長 川合由香

皆様ご承知のように、昨年（2012年）、HELは（一財）日本エスペラント協会（以下JEI）の「団体会員」となりました（「Heroldo de HEL」 n-ro140など）。JEIの団体会員には、「その団体の構成員であるJEI正会員の年会費が、400円値引きされた6000円になる」という特典があります（一般の正会員は6400円）。

ところが、10月のHEL連盟総会の場で、JEI正会員の方から「HELは団体会員になったはずなのに、口座からJEI年会費として以前と同じ6400円が引き落とされていた」というご指摘がありました。

JEIに照会し原因を調べたところ、「HEL内JEI正会員一覧」が、正しく先方に受理されていなかったことが判りました。団体会員の登録には、「JEI正会員3名以上」という要件があります。登録の際の申し込み書類に、川合が3名の方のお名前のみを書き、他の方のお名前を「一覧」として別紙添付したのですが、それが見落とされていたようでした。そこで、あらためて「一覧」をJEIに提出し直しました。

誤解を生じないような登録手続きをしなかったこと、また、申請が正確に受理されたかどうか確認しなかったことは、まったく私の怠慢でした。ご迷惑・不利益をこうむられた方々に、この場をお借りしてお詫びいたします。

HEL内にJEIの会員は現在28名いらっしゃいます。そのうち、この「団体所属正会員割引」の対象になるのは「正会員で、年会費6400円を支払っていた方」です（終身会員・賛助会員・電子版正会員・割引正会員（障害者）・家族会員は割引なし）。「団体所属正会員」にあたる方は18名で、うち口座自動引落としの方6名は、この12月から引落とし額が6000円になっているはずですが（その旨、JEIから連絡がありました）。ご確認ください。また、郵便振替で納入される方12名には、12月11日付で「6000円を納入してください」という葉書をお送りしました。

ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。どうぞ今後とも、JEIをよろしくお願いたします。

「エスペラント学習交流掲示板」のご紹介  
http://6002.teacup.com/esplerno/bbs

横山裕之

\*「エスペラントの綴り字法」について電子掲示板に次のとおり質問と回答がありましたので、ご報告します。

(ネット上にあるものを掲載)  
ちなみに、この中でAdministrantoとは、私のことです。  
みなさまからもお好きなテーマでお気軽に書き込みをお願いします。

---

エスペラントの綴り字法

投稿者: masaki 投稿日: 2013年11月12日(火)20時33分54秒

(エスペラントの綴り字法)が気になっています。1文字1音というのはわかりますが、やはり、cxar というのは、char と書きたい気持ちがあります。要するに、アクセントコンプレックスが付いている文字をどうにかできないかと思っています。エスペラントの綴り字法を今のパソコンで書きやすいように変えようというような運動はないのでしょうか？  
あれば、その綴り字法を知りたいと思っています。  
Gxis revido.

---

Re: エスペラントの綴り字法

投稿者: HOSXIDA Acus<sup>^</sup>i 投稿日: 2013年11月16日(土)09時47分9秒

c<sup>^</sup>ar を char と書くのはザメンホフが認めていました。その当時字上符付の活字のない印刷所が多かったのでしょう。そんな場合には ch を使いなさい、と彼は書いています。いま unicode では字上符付の文字も使えますから あまり問題ないと思いますが。

---

Re: エスペラントの綴り字法

投稿者: H. C. Shinopy 投稿日: 2013年11月16日(土)20時09分18秒

代用表記としてcghjsuの後ろにxあるいは<sup>^</sup>を付けるということで既に充分だと、私は思います。h方式については、<sup>u</sup>がなぜかuのままなので、後で正書文字に検索置換ができず不便です。

フランソワ・ロ・ジャコモ著『言語の発展』(大村書店刊)には、セテレ氏なる人物の提案として「csg jhuの代わりに、それぞれch sh dzhまたはg zh x wと簡単に転写する」という話(1970年代のことか?)が載っています。(「簡単に」と言っていますが、私には難しく感じます。)  
また、1978年にアルベルト・リーンハルト氏が「エスペラントの最良正書法」なる提案をした件についても載っていますが、これは<sup>^</sup>付きの文字をなくして語形も変更し(要は新言語を作り)エスペラントをUNALに改名するというもので、受け入れ不可能あるいは実践不可能なものでした。  
『Li kaj ni: Festlibro por la 80a naskigtago de Gaston Waringhien』(1985年にバランギャンの80歳を祝って刊行された記念論文集)には、多くの事例が載っています。

残念ながら私の家のどこかにあるこの本が見付からないのですが、私の記憶に間違いがなければ、1960年代に書記法改革を提案する人たちがいたという内容で、セテレ氏と同様、妙に頭に入りにくい綴り字法を提案していたと記憶しています。しかしながら、どの事例も提案者だけが騒いだということで終わっています。どのような綴り字法をを提案しても、現在は後ろにxあるいは^を付けるという恐ろしく簡単な問題解決法がある以上、他の人々に広まることはないでしょう。それから、すっかり忘れていた方も多いようですが、日本語のローマ字表記にも^あるいは^付きのaeiouが必要ですから、字上符を気にすることはないと思います。

---

#### エスペラントの綴り字について

投稿者：Administranto 投稿日：2013年11月24日(日)00時19分10秒

こんにちは

字上符文字については、100年以上前にエスペラントができた時にも議論がありました。1字1音が原則になっていますので、今のとおりになっています。

過去には、印刷する時や、パソコンで扱うときのマイナーなラテン3文字コードやX方式やH方式等の代用表記などで不便な時もありましたが、現在はユニコードがメインとなっていますので、ちょっとした工夫で簡単に扱えます。参考ページを示しますので、ご参考になさってください。

<http://www.jei.or.jp/hp/alfabeto.htm#cxapelo>

[http://kleg.jp/mac/Klavaro\\_por\\_Mac\\_OS\\_X-j.htm](http://kleg.jp/mac/Klavaro_por_Mac_OS_X-j.htm)

なお、上のページには、電子メールで字上符付き文字を入力しても、インターネットを介して文字が化けることがあると書いてありますが、送信する方も受信する方もユニコードが対応しているメーラであればそういうことはありません。古いメーラであれば、そういうこともあると思いますが、ユニコードやISOやJISのような国際基準、国内基準がユニコードに対応していますので、そういう方向に行くものと思います。また、そうでなければ基準を作った意味がありません。

---

#### 字上符文字関連の情報

投稿者：Administranto 投稿日：2013年11月24日(日)00時45分47秒

追加情報ですが、字上符文字関連の情報についてですが、古い情報もあるので役に立たないものもありますが、

[http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jp/temoj\\_de\\_la\\_supersigno-j.htm](http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jp/temoj_de_la_supersigno-j.htm)

というのがあるので、ご参考にしてください。

この中の

EmEditorを使ったエスペラントの字上符文字の文と代用表記の文を相互に一括変換させるためのマクロ使用法

[http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jp/EmEditor\\_supersigno/supersigno\\_anstatauxjxo.htm](http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jp/EmEditor_supersigno/supersigno_anstatauxjxo.htm)

というのは、私が作ったマクロなのですが、代用表記 (X-sistemo) の文を

字上符文字の文へ一括で変換できるもので、よく使ってます。  
よかったらお使いください。

EmEditorを購入する必要があるのですが、昔よりちょっと高くなっているようですが、安くすみますのであれば、

<http://www.jei.or.jp/hp/alfabeto.htm#cxapelo>

[http://kleg.jp/mac/Klavaro\\_por\\_Mac\\_OS\\_X-j.htm](http://kleg.jp/mac/Klavaro_por_Mac_OS_X-j.htm)

がよいかもしれません。

Kajero

日本語, 韓国語, エスペラント対応テキストエディタ

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/writing/se066723.html>

というのもよく使ってましたが、最近のWindowsでも使えるかどうかはやったことがないのでよくわかりません。

---

Windows7上のKajeroについて

投稿者: Administranto 投稿日: 2013年11月24日(日)01時49分28秒

試しにやると、Windows7上ではKajeroは使えることがわかりました。Windows8でも、Windows XPなどの古いWindowsで動作するソフトウェアは、7と同様「互換モード」と呼ばれる特殊なモードを利用して動作させることが可能のようです。しかし、やってないのでわかりません。どなたかうまくいったら教えてください。

日本語, 韓国語, エスペラント対応テキストエディタ

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/writing/se066723.html>

で、kajeropk.exeをダウンロードします。

そのままダブルクリックだと解凍せずインストールできません。

そのため、以下の操作が必要になります。

このファイルのプロパティをアイコンへの右クリックで開いてください。

互換モードでこのプログラムを実行するを選んでください。

Jurij Vizbor,

Bardo de antaŭ-Gorbacova Epoko

Mihajl Korcmarjov(Habarovsk)

ハバロフスクの S-ro M.Korcmarjov から久しぶりの原稿、今度は前ゴルバチョフ時代の詩人 Jurij Vizbor と作品の紹介です —— La red.

Miaj karaj amikoj kaj samideanoj,

Mi petas pardonon min por longa silento. Mi estas ne tre sana kaj mi havis malmulte da energio por literatura laborado. Sed ĉi-tiam mi sendas al vi mian novan poezian esperantan verkon - traduko de unu kanto per longe konata en tuta Rusio kaj estinta Sovetio bardo Jurij Vizbor.

Li mortis ankoraŭ je 80-aj jaroj, sed li estis unu el regoj de gitara kanto en nia lando dum tuta antaŭ-Gorbacova epoko. Ĝiu adorantoj de barka kanto (kaj ankau en Habarovsk) sankte honoras lian memoron kaj en nia tempo. Je sekvanta jaro ni celebras lian 80-jaran jubileon. La kanto nomigas "Serjoga Sanin" au kanto pri amiko-aviadisto.

Kun mia Serjo marsas ni sur Moskva Strato,

Petrovka Strato, la plej amata.

Kaj glaciajono mangas ni ĝis plena sato.

La glaciajono ne vendigas en tajgo.

(Refreno)

Senfina atendo

De bona veter'

Rezintola tendo

Kaj kara leter'.

Vespera sopiro,

Malseka maten'.

Esper' post foriro,  
Salut' post reven'.

Ekflugi iras sur vojet' amiko mia  
Serjoga Sanin, Serjoga Sanin,  
Serjoga Sanin estas vera c'ielano,  
Alian knabon ne forlasos ter'.

(Refreno)

Dum tag' kaj nokto serc'is ni aviadilon,  
Dum plu du tagoj serc'is ni Sergejon.  
Li ne atingis nian aviadilejon,  
Signalajn fajrojn ne ekvidis li.

Senfina atendo  
De bona veter'  
Rezintola tendo  
Kaj kara leter'  
Vespera sopiro  
Malseka maten'  
Esper' post foriro  
Salut' post reven'.

Miaj karaj japanaj amikoj, mi devas denove petegi vin pri iu monhelpo. Mia patro estas tre maljuna kaj tre malsana, li devas ac'eti precajn kuracilojn, mi havas kiel invalido tre malgrandan s'tatan pension. Mi esperas vi komprenos min kaj helpos.

Sincere via,  
Mihail' KORMARJOU

\*tajgo(rusa originalo:tajga)

"tajga" estas grandega netrairebla arbaro en Siberio.

Verkoj de du esperantistoj en literatura gazeto WASEDA BUNGAKU  
早稲田文学⑥ (2013. 9) にエスペランチスト2人登場

HOS<sup>ˆ</sup>IDA Acus<sup>ˆ</sup>i

En la lasta numero de japanlingva literatura gazeto WASEDA BUNGAKU, eldonita en septembro, troviĝas verkoj de du esperantistoj MAMIYA Midori kaj MUKAI Toyoaki.

9月発行された早稲田文学⑥には2人のエスペランチストの作品、解説が出ている。一人は10月の第100回日本エスペラント大会の文学対談に出ていた間宮緑、もう一人は北海道日高地方の小学校でエスペラントによる学校間の国際交流を進めHEL委員でもあった向井豊昭。HELが出版した Ainaj Jukaroj (アイヌ神謡集) に入っているイラストは向井の指導によって小学生が描いたものである。

間宮の作品には出てこないが向井の作品「用意、ドン!」ではエスペラントは全体を貫く通奏低音のように扱われている。エストニアのエスペランチストから送ってきた詩集にあったヴラジミール・ベークマン(Vladimir Beekman)の作品煙突の言葉(原作品名は LUMO DE ORIENTA EUROPO)を向井自身がエスペラントから和訳して紹介しているが、ザメンホフのこと、エスペラントの意義などが、かなり出てくる。

---

### 文学同人誌にエスペラント小説

HOS<sup>ˆ</sup>IDA Acus<sup>ˆ</sup>i

文学同人誌「幻視社」No. 7(2013. 11. 4発行)に、特別掲載として向井豊昭の「Saito<sup>ˆ</sup>-Hidekatu」(23頁)と岡和田晃の「エスペラント小説Saito<sup>ˆ</sup>-Hidekatuのためのささやかな覚書」(2頁)が出た。「Saito<sup>ˆ</sup>-Hidekatu」は昭和初期山形県の小学校教師でローマ字教育に情熱をそそいだエスペランチスト斉藤秀一について向井が取材して1976年にガリ版印刷で出した小説。これまでは道立図書館と道立文学館で閲覧できるだけだったが、こんど初めて活字になった。ザメンホフの伝記や斉藤秀一のローマ字日記などがあちこちに引用されている。

岡和田晃の「覚書」には今年 JEIが出した「日本エスペラント運動人名事典」への言及がある。



\*LA VERDA TERO; ORGANO DE NORD-ORIENTA ESPERANTO-LIGO, N-ro 58, au gusto, 2013: 第54回東北エスペラント大会 (10\27~28、山形) の予告、活動報告 (連盟と5加盟地方会) 等。

\*「拉致問題を考える道民集会 (10\12)」の開催について: 北海道総合政策部知事室国際課長、平成25. 9. 18

\*La Movado; 関西エスペラント連盟 (KLEG) 発行, N-ro 752 oktobro 2013, B5X16 頁のうちE. 文4頁。巻頭2頁は Rejkjavik での第98回世界大会報告。Kajero Libervola には H, de HEL の前号に出た川合さんの『女性手帳』。対訳「初秋の浅間/堀辰雄、Oki Keimei 訳」は5回目で終了。Mikspoto に早稲田文学6号の書評に関連して向井豊昭、星田淳にも言及。

\*NOVA VOJO: N-ro 499 au gusto-septembro 2013, EPA (エスペラント普及会)、A5 X34頁中E文9頁。「出口なお・出口王任仁三郎の生涯」連載中。「EPA の90年—ちょっと小路へ (5)」Enciklopedieto Japana を読む」は「茶の湯」の項を当時この事典を編集していた中村陽宇がエスペラント訳していた岡倉天心の「茶の本」と対照して説明してある。

\*Novag`oj Tamtamas: Internacia Gazeto de Jokohama Esperanto-Rondo (JER, Hama-Rondo); N-ro 286/ oktobro 2013, A4X8頁、全文E. 記事: La Jar-kajero de Jokohama Esperanto-Rondo: ESEOJ\Ne atenditaj aferoj en la UK; En julio, en Londono, kaj en Parizo; Budapes`to-vartejo de Esperanto; Nia vojaĝo al Islando; La 7-a Azia Kongreso en Israelo

の全頁にわたって多くのカラー写真を入れた美しいできばえ。

\*La Tamtamo: 第458号, 2013年10月号, A4X8頁、横浜エスペラント会/JER 発行、日本文。「よこはま国際フェスタ2013に参加します!」が巻頭記事。ほか夏の体験報告会、講習会の報告、予告など。

\*La Movado; 関西エスペラント連盟 (KLEG) 発行, N-ro 753 novembro 2013, B5X16 頁のうちE. 文4頁。Kajero Libervola は来年百周年を迎える宝塚歌劇団について。対訳「大きな手/竹久夢二、Oki Keimei 訳」が連載開始。

\*NOVA VOJO: N-ro 500 novembro 2013, EPA、A5 X34頁中E文5頁。

(巻頭言)「創刊500号に寄せて/岩本弓代」、「第100日本エスペラント大会参加記」。大会関係の記事・写真多数。

\*Novag`oj Tamtamas: JER, Hama-Rondo; N-ro 287/novembro 2013, A4X4頁、全文E. 92a Legokunsido は9月の読書会で読んだ Sur Sanga Tero についての感想文。

\*La Informilo de NEC/センター通信 第271号 2013年11月14日 名古屋エスペラントセンター発行、B5 X14頁のうちE. (エスペラント) 文3頁。Antologio "Japana Literatura Juvelaro"/森田明 は10月の第100回日本大会の記念出版についての感想。

「詐欺メール/山田義」はエスペラン界にも始まった振り込め詐欺の実例。

\*La Tamtamo: 第459号, 2013年11月号, A4X8頁、横浜エスペラント会/JER 発行、日本文。年末恒例のザメンホフ祭、忘年会案内、報告記事のあと読書

会報告は Sur sanga tero について。  
「JEK100 ”エスペラントで歌おう！”  
分科会報告」／牧野三男が写真入り1  
頁半。

\*Ponteto/ (Bulteno de Esperanto-  
Ligo en Regiono Kantoo: 関東エスペ  
ラント連盟)/Novembro 2013 N-ro 256  
, B5 X20頁のうちE文は8頁。「棗庄だ  
より・非常道 NEORDINARA VOJO 佐々  
木照央の中国だより」は棗庄大学  
(Universitato Zaozhuang, 中国山東  
省)でエスペラントと日本語を教えて  
いる筆者からの報告。

”「蜜蜂の子」秘話と第100回大会  
でのコーラス”は今年の日本大会の  
Amika Vespero のコーラス指揮者、牧  
野三男の6頁にわたる報告。Leteroj  
de Tigro(13)/Bill Mak は第100回大  
会 Oratora Konkurso での彼の講演  
”La fundamento de la Esperanto-  
movado?” 「第77回北海道エスペラン  
ト大会にかこつけた旭川・空知の旅」  
/HORI Jasuo は大会後まわった旭山動  
物園、炭鉱遺跡などの写生と短歌。  
由香さん、案内ごくろうさまでした。

\*La Movado; 関西エスペラント連盟  
(KLEG)発行, N-ro 754 decembro 2013,  
B5X20 頁のうちE.文3頁。Kajero Li-  
bervola は Fotilo kaj pentraj`o,  
写真技術と印象派との関係。Salonoに  
下関のエスペラント図書館(準備中)  
の訪問記。

\*Mejls`tono: 2013 novembro n-ro  
240 仙台E会: B5X16 頁中E.文5頁。  
海外からの訪問者(小森芳樹, Leo  
Sakaguchi, Jonas Sauer), 第100回日  
本大会記事。仙台E.会員(後藤齊)が  
編集者の一人だった「日本エスペラ  
ント運動人名事典」について2編。La  
Duafoja Kancero/00JKOS`I Keij`i に

は多くの医学用語が出ている。

\*La Vulkano; N-ro 171 Novembro  
2013; LA ORGANO DE HUKUOKA ESPER-  
ANTO-SOCIETO. B5 X8 頁のうちE.文4  
頁弱。世界大会(アイスランド)、第  
100回日本大会の参加記。カラー写真  
入り。

\*受講生通信 第151号, 2013-12-01,  
沼津エスペラント会, B5X16 頁の内E.  
文1頁弱。札幌からは中田実さんの消  
息と谷口岩雄さんの努力の様子が出て  
いる。

\*Eskalo 第151号(2013年第3号)、  
2013年11月27日、川崎E.会、B5 X8  
頁のうちE.文1頁。第100回日本エ  
スペラント大会関係記事が充実。「二  
人の新進作家(温又柔・間宮緑)による  
文学対談／北川久」、「一大会体験/  
石田登以子」「Mia memoro de JEK/  
Kentaro Okunuk」など。

\*NOVA VOJO: N-ro 501 JULIO decem-  
bro 2013, EPA (エスペラント普及会),  
A5 X34頁のうちE.文4頁。巻頭言は  
「復刊369(みろく)号／木村且也」の  
あと「出口なお・出口王仁三郎の生涯  
／伊藤栄蔵」、「EPAの90年-ちょっ  
と小路へ」など歴史的回顧が続く。

\*Novag`oj Tamtamas: JER, ; N-ro 288  
/decembro 2013, A4X2頁、全文E.  
HAMA-RONDA VESPERO(11月2日)は  
講演会”La movado de volontuloj por  
eksciipri aktivaj faul`toj”, 三浦半  
島の活断層に関する報告。

\*La Tamtamo: 第460号, 2013年12月  
号, A4X8頁, JER 発行、日本文。年末  
年始恒例行事の案内など。「ハマロン  
ドは NPO法人を目指したい／会長: ド  
イ ヒロカズ」、「講習会だより」の  
内容ゆたか。

Protokolo de la 6-a Komitato Kunsido de HEL/Kasjaro 2013  
2013年度 第6回北海道エスペラント連盟委員会 議事録

日時：2013年10月6日(日) 13:00~16:00  
場所：札幌エルプラザ 2階 消費者サロン2  
出席者：阿部、山下、横山、星田(記録)

[組織]

退会者：横須賀市の加藤泰久さんが、振込用紙の通信欄で、退会の意思を表明。

未納者：5(機関誌に振込用紙同封)

[財政]

・10月19日HEL総会の議案書に訂正箇所あり総会の場で訂正文書を配布差し替え説明する。

・エスペラント広報用パンフ印刷計画中、印刷費¥44000の見込み。

[広報]

・ホームページ：アクセス数69 863件(過去2ヶ月で+221)。ほぼ同じペース。チ・カ・ホの行事予定を出したい。

・メールマガジン：道大会前に1度出すつもり。(横山)。

[教育・研究]

各地方会の学習、次の通り(前回報告と同じ)

・SES：月曜例会で『ロビンソン=クルーソー』、土曜例会で『華岡青洲の妻』を読んでいる。

・TES：『稲むらの火』、『シグナルとシグナレス』、その他fabeloj。

[機関誌]

・10月6日、「Heroldo de HEL」第149号、90部印刷・発行。

[年間計画]

<10月19日(土)~20日(日)第77回北海道大会>

・PR用のチラシを準備(印刷)した。エルプラザ、かでの2・7に置く。

・タイマ付きカメラ(記念撮影用)を準備(星田、後藤義治が持参)。

・新聞への案内掲載は依頼済み(川合)。

・役員集合時刻：

10月19日12:40

10月20日 9:30

・Bankedejo:KKR にします。

<札幌駅前地下歩行空間でのイベント>

Heroldo de HEL」第149号の2頁の記事通り。

11月23日(土)に実施。

[次回委員会]

2013年10月20日(日)北海道大会後 新年度第1回委員会。

2013年12月22日(日)午前機関誌印刷、午後 新年度第2回委員会。

Protokolo de la 1-a Komitato Kunsido de HEL/Kasjaro 2014  
2014年度 第1回北海道エスペラント連盟委員会 議事録

日時：2013年10月19日（土） 連盟総会終了後

場所：札幌市 かでる2・7

出席者：阿部、川合、後藤純子、後藤義治、白濱、山岸、横山、星田（記録）

議事：連盟委員人事一次の通り決定しました。

委員長－星田淳、事務局長－川合由香、会計－阿部映子、広報－横山裕之、  
機関誌－星田淳（兼任）、研究教育－阿部映子（兼任）、委員－後藤純子、  
後藤義治、山下博子、会計監査－白濱晴久、山岸悦子

【編集後記/Redaktanto parolas ...】

\*みなさん、原稿ありがとう。自分が集めたものも含めて長、短いろいろの原稿を編集するにちょっと手間がかかり今日はクリスマス・コンサートの出場予定をさぼって編集です。

\*原稿を Word で送ってくださる方、機関誌に合わせて用紙サイズをB5に指定してください。A4で送られると編集やり直しが必要になり、時間不足のときは縮小コピーになるので字が小さくなります。

\*\*\*\*\*

北海道エスペラント連盟 会費/年

正会員 3000円、 青年会員（26歳未満） 1500円、  
購読会員 2000円、 家族会員、失業者など割引 1000円

HOKKAJDA ESPERANTO-LIGO

\*Redaktas la Organo Fakto de HEL

c`e HOS`IDA Acus`i

Miyanomori 2-18-18, TOMAKOMAI

053-0844 JAPANIO

TEL-FAKS:0144-74-2539

Retadreso:hosidaacusi@kir.biglobe.ne.jp

\*Sekretario: KAWAI Yuka

N-ro 143, Simin-Katudo-Sapoto-Sent

Sapporo L-Plaza 2F, Kita 8 Nisi 3

Kita-ku, Sapporo, 060-0808 Japanio

TEL-FAKS : 0126-62-4636

Retadreso : nordano@sea.plala.or.jp

\*TTT-ejo : <http://www.hokkajda-esp-ligo.jp/jp/index/index-j.htm>

\*Pos`tg`irkonto (郵便振替) : 02700-6-17075

北海道エスペラント連盟

\*編集：連盟機関誌部

〒053-0844 苫小牧市

宮の森町2丁目18-18

星田 淳 方

\*事務局：川合由香

〒060-0808 札幌市北区

北8条西3丁目札幌エルプラザ

市民活動サポートセンター ラーケスNo.143